

＜月や行事、町の施設を表す語句や表現への理解の深まり＞

外国語科・小学校6年・「L2 We have Children's Day in May.」
ねらい：町にある施設や店を伝える表現や語句を聞き取り、理解する。
住んでいる町にある店や施設について伝え合う。

活用による効果

- ・ 音声を聞いた後で語群から語句を選んだり、ペン機能を使って場面を選んだりするなどして意味を捉えることができる。
- ・ 自分のペースで音声を繰り返し聞き取り、既習の表現との同異に気付くことができる。

機能：朗読等、保存・表示



学習活動例

★学習者用デジタル教科書活用場面

		活動内容	活用ポイント／留意点
導入	一斉 本時の導入	1 挨拶（挨拶と Warm up） ★月や自然等についての音声を聞いて、ワークシートの語群から語句を選ぶ。	・ 学習者用デジタル教科書の画面に示されている絵を任意にタップして音声を聞くことを通して、音声に慣れ親しませる。
	個別 音声の聞き取り	課題：町にある施設やお店を紹介しよう。	
展開	個別 音声の聞き取り	2 資料にある施設や店の説明を聞き、該当の施設等を○で囲む（Activity 1） ★音声を聞いて、画面のどの場所について会話をしているかを考え、ペン機能を使って囲む。 ★各自の学習者用デジタル教科書で三つの行事について説明されている英語表現を聞く。	・ 指導者用デジタル教科書の画面を大型提示装置に提示し、その音声をもとに児童のデジタル教科書の画面で作業させる。 ・ 各自の学習者用デジタル教科書で音声を聞く時間を設ける。
	一斉 スモールトーク	3 町にある施設や店について説明する（Activity 2） ・自分たちの町にある施設や店を説明する英語表現をALTと発話練習する。 ・グループで双六ゲームをしながら、町の施設や店について伝え合う。	・ 指導者用デジタル教科書の音声を聞かせた後で、教師とのスモールトークにより行事が行われる月や内容について捉えることができるようにする。 ・ ALTやグループの友達との会話を通して We have a ~ in our town. We can ~. の表現に慣れ親しませる。
まとめ	一斉 学級全体での発話練習	4 本時の学習についての振り返り	・ 行事を説明する表現と町にある施設等を説明する表現が似ていることに気付く児童がいれば、その気付きを全体に広め、次時につなげる。
	グループ 表現への慣れ親しみ		
	個別 まとめ		